

臨時休業の学校におけるPCR検査結果及び呉市立小中学校における新型コロナウイルス感染症の発生について

1月18日（火）から臨時休業とした安浦小学校の濃厚接触者2名のPCR検査をした結果、全員陰性であることが判明しました。

また、昨日1月19日（水）、学校関係者に新型コロナウイルス感染症患者が21名確認されました。

1 当該校及び患者

- | | |
|---------------------|---------|
| (1) 呉市立長迫小学校 | : 児童 1名 |
| (2) 呉市立昭和北中学校（臨時休業） | : 生徒 2名 |
| (3) 呉市立小学校（9校） | : 児童14名 |
| (4) 呉市立中学校（4校） | : 生徒 4名 |

2 昭和北中学校における臨時休業の期間

- (1) 昭和北中学校 令和4年1月20日（木）

3 今後の対応

- (1) 長迫小学校については、1月19日（水）に新たに1名の感染が確認され、合計5名となりクラスターと判断されました。当該児童の感染が確認された2日以上前から当該児童は登校していないため、臨時休業を実施しないことを呉市保健所に確認しました。
- (2) 昭和北中学校については、当該生徒が感染可能期間に登校していたため、臨時休業とします。濃厚接触者等に感染者がいるかどうかの検査が完了しない場合、ほかに感染者がいる場合は当該校の全部又は一部の臨時休業の延長を行います。消毒は、1月20日（木）に実施予定です。
- (3) 呉市立小学校（9校）及び呉市立中学校（5校）については、当該児童生徒及び教職員の感染が確認された2日以上前から当該児童生徒及び教職員は登校していないため、臨時休業及び消毒を実施しないことを呉市保健所に確認しました。
なお、呉市立小学校（9校）及び呉市立中学校（5校）の校名公表は、施設の管理、防疫上からも必要ないため、行いません。